

## Drax - ヨーロッパの大手電力インフラ企業



### 概要

#### 業界

- エネルギー & 公益事業

#### 背景

- 複雑かつ高度化した脅威状況
- 高度なサイバー攻撃者がターゲットとする産業
- データ量が多いが情報が不十分
- 無駄なアラートの増大
- 内部関係者による脅威の問題
- 事後対応に偏重、事前対応が不十分

#### 結果

- 自己学習アプローチ
- 確率論的リスク評価
- 人間の行動の理解
- 出現しつつある異常に対する次世代型検知
- 企業全体におけるリスクのリアルタイム可視化
- 外部及び内部の脅威への対応

### ビジネスの背景

Draxは大手電力インフラ企業であり、ヨーロッパの電力の約8%をまかっています。現在はバイオマス発電機への切り替えプロセスの途中であり、エネルギーおよび公益事業業界において最も将来性のある企業の1つとみられています。

### 課題

エネルギー分野は目まぐるしく変化する脅威環境に直面しています。ますます高度化する攻撃者達はネットワーク境界を破り、極めて機密性の高い運転システムへの侵入に成功しているのです。この分野におけるサイバー攻撃の代償は大きく、国家の重要インフラの安全と整合性に多大な影響を及ぼす結果となります。

攻撃者の動機の範囲の広さや、内部脅威のリスクが浮上する中で、新しい攻撃者を阻止しその手法を予測することは極めて難しくなっています。Draxは新しい脅威を特定し、出現する攻撃者に先手を打ち早期に介入して重要なデータとシステムを保護できるようになる必要がありました。

### 解決策

Draxは「免疫システム」のアプローチの導入を決定しました。他のセキュリティツールでこれまでにまだ特定されていない、まったく新しい脅威にも対応する必要があったからです。DraxはEnterprise Immune SystemをベースとしたDarktrace Cyber Intelligence Platform (DCIP)を選択することにより、脅威を特定するのに事前の知識を必要とせず、データシステム内で通常の状態と異常な状態についてのアダプティブな理解を形成する自己学習型のシステムを活用することとしました。

急激に変化する情報環境にリアルタイムに適合していく能力は、危険となり得る状況に早期に介入する必要のため極めて重要でした。ケンブリッジ大学で研究されたベイズ理論による確率論数学に基づくDCIPはDraxの内部システムに導入され、あらゆるユーザー、デバイス、ネットワークの通常の動作を学習し、異常な挙動が出現次第即座に検出します。

**“Darktraceは当社の防御システムに新しいレベルの洗練をもたらしてくれ、既に当社のネットワークを中断させる可能性を持った複数の脅威を発見しています。Darktraceは新しい脅威に先回りし当社の重要システムをより効果的に防御するのに役立っています。”**

Head of Safety and Security, Drax

また、Draxは最先端のDarktrace Threat Visualizerを使用して内部ネットワーク全体をグラフィカルに3Dで可視化しています。これによりあらゆる時点での脅威レベルを把握し、問題となりそうな状況をダイナミックに調査し、対応することが可能です。

## 利点

独自の確率論的アプローチと、脅威が大きな損害を引き起こす力を持つ前にその出現を検知する能力により、Darktraceは短期間のうちにDraxのサイバーセキュリティ戦略の基盤となりました。

Enterprise Immune Systemを導入して間もなく、Draxは他のセキュリティツールを回避したシステム内への侵入を検知しました。簡単な導入プロセスを経て、同社は現在Darktraceを使って自社システム全体の状態を継続的に分析し、悪意のある、危険なあるいはコンプライアンス違反となる可能性が高い異常な挙動について特定を行っています。

Draxは現存するなかで最も先進的なサイバー防御テクノロジーを活用し、組織の外部、あるいは内部から発生し、重要なインフラシステムを危険にさらす極めて狡猾な攻撃からシステムを守っています。

## Darktraceについて

世界経済フォーラムにて“テクノロジー・パイオニア”に選出されたDarktraceは、世界をリードするサイバー防御企業の1つです。DarktraceのEnterprise Immune System技術は、ケンブリッジ大学で開発された機械学習と数学理論をベースに、組織内のあらゆるデバイス、ユーザおよびネットワークの動作を分析し、これまでに特定されていない脅威をリアルタイムに検出します。エネルギーおよび公益事業、金融サービス、ヘルスケア、電気通信、製造、小売り、輸送を含む産業分野の世界的大手企業がDarktraceの自己学習型プラットフォームを使用しています。Darktraceは最先端の機械学習の専門家と政府のインテリジェンス エキスパートにより2013年に設立され本社は英国ケンブリッジと米国サンフランシスコにあり、オークランド、ボストン、シカゴ、ダラス、ロンドン、ロサンゼルス、ミラノ、ムンバイ、ニューヨーク、パリ、ソウル、シンガポール、シドニー、東京、トロントおよびワシントンDCに事務所を置いています。

## お問い合わせ

電話: (03) 5456-5571

電子メール: [japan@darktrace.com](mailto:japan@darktrace.com)

[www.darktrace.jp](http://www.darktrace.jp)